

令和 7 年度（2025 年度）環境省・林野庁・北海道事業の報告・予定

No	実施者	事業	概要
1	環境省	知床半島エゾシカ管理計画に基づく管理	・幌別ー岩尾別間、及びルサー相泊間にてエゾシカの個体数調整を実施。
2	環境省	知床半島ヒグマ管理計画に基づく管理	・ヒグマ出没状況の把握や出没に関する情報提供・利用者に対する普及啓発活動を実施。 ・昨年に引き続き関係機関と合同で「知床ディスタンスキャンペーン」を実施。
3	環境省	長期モニタリング計画等に基づく調査の実施	・長期モニタリング計画等に基づき、各種調査を実施。 ・エゾシカ対策に係る植生調査、航空カウント調査 ・植生調査区での気象観測調査 ・海鳥の生息状況調査、海水温調査 など
4	環境省	登山道の維持管理	・羅臼岳・硫黄山・知床連山の登山道のササ刈り・枝払い、ガイドロープ・迷い込み防止ロープの設置、土嚢設置、携帯トイレブースの管理等を実施。 ・関係機関と合同で、近自然工法による登山道整備を実施。
5	環境省	各種情報の発信	・令和 6 年（2024 年）版の年次報告書（知床白書）を作成し、公開。 ・ウェブサイト「知床データセンター」の運営、自然再生メールの運営を実施。
6	環境省	委員会等の開催	・知床世界自然遺産地域科学委員会、及びエゾシカ、ヒグマ、適正利用エコツアーの各ワーキンググループ等を開催。
7	林野庁	羅臼岳・硫黄山登山道の維持管理	・羅臼岳・硫黄山の登山道のササ刈り、迷い込み防止ロープの設置等を実施。
8	林野庁	長期モニタリング事業	・知床ルシャ川・テッパンベツ川の 2 河川において、サケ類の降下数の状況把握等を行う調査を実施。 ・遺産地域及び遺産隣接地域の 42 河川で水温調査を実施するとともに、うち 8 河川でオショロコマの生息数等の調査及び 16 河川で環境 DNA 解析による生物量調査を実施。
9	林野庁	エゾシカ対策業務	・遺産地域及び遺産隣接地域の 11 箇所において、エゾシカの採食状況及び土壌流出状況の調査を実施。 ・個体数調整として、ウトロ地区及び羅臼地区において、くくりわなによる捕獲を実施し、95 頭を捕獲。
10	林野庁	知床ヒグマ管理計画に基づく調査	・ヒグマの餌となるミズナラの結実調査を見合わせ。
11	林野庁	希少野生動植物保護	・自然保護管理員を配置して巡視を行うことにより、シ

		管理業務	マフクロウの保護及び環境の保全等を図る。
1 2	北海道	サケ科魚類モニタリング調査(ルサ川)	・ルサ川におけるサケ科魚類の遡上数・産卵床数調査を実施。
1 3	北海道	サケ科魚類モニタリング調査(ルシャ川)	・ルシャ川における河川工作物改修の効果検証を行うためサケ科魚類の稚魚降下数、産卵床数調査を実施。
1 4	北海道	携帯トイレ利用促進啓発	・携帯トイレの販売場所やトイレブース、回収場所を記載したリーフレットを作成し、遺産関係施設、交通機関、観光関連施設に設置を依頼し、周知。
1 5	北海道	五湖・カムイワッカ方面渋滞対策の周知	・関係機関と連携し、マイカー規制及びシャトルバスの増便運行を実施し、看板の設置、道路情報板への表示、道路交通情報センターでの周知放送等を実施。
1 6	北海道	知床半島ヒグマ管理計画に基づく啓発	・ヒグマへの接近や餌付けを禁止する啓発看板の設置等、利用者に対する普及啓発を実施。
1 7	北海道	知床国立公園羅臼温泉園地・知床峠園地整備	・羅臼温泉園地木道について、木道、木製階段、床板、桁、桁受け等の交換など改良、総合案内板等の設置を実施。 ・知床峠園地について、公衆トイレ入口前のバリアフリー化としてスロープの整備を進める。
1 8	北海道	「知床の日」の普及啓発	・関係機関と協力し、知床の日の記念行事や地域でのパネル展等を実施。